

第1回 南豊ヶ丘小学校、南貝取小学校、北豊ヶ丘小学校及び 北貝取小学校の統合に係る準備委員会 会議結果

日時:平成21年2月9日(月)AM10:00~PM12:25

場所:南貝取小学校

1 開会挨拶 教育委員会教育部参事(一定規模適正配置担当)

本委員会は昨年12月、市議会で4小の統合にかかる条例改正案が修正可決され、1月23日の教育委員会で4小統合準備委員会の設置が確認されたことを受けて開催するもの。また、教育委員会は、この統合準備委員会に新校名の検討をお願いしたい。

2 統合までのスケジュールについて

4小合同検討の必要性、教育課程のすり合わせの範囲、新校2校の関係性などについて意見が交わされた結果、4小合同の会議では何をどのようにするかについて、“小中連携”を核に大きなポイントを整理し、その後南・北地区委員会に分かれて検討することとなった。

3 統合準備委員会の人事について

以下のとおり、統合準備委員会の委員長を含めた人事について決定した。

委員長・・・南貝取小学校長

副委員長・・・北豊ヶ丘小学校長

北地区委員会座長・・・北豊ヶ丘小学校長

南地区委員会座長・・・南貝取小学校長

校名検討委員会座長・・・南豊ヶ丘小学校長

4 会議の持ち方について

以下の事項について決定した。

○会議の開始時間は主幹の先生達に参加できる午後4時頃から行う

○会議の役割については、持ち回りで行うこととする。

○上記については、一定規模担当が次回分担当を示すこととする。

5 統合準備委員会で検討すべき事項について

例示の中で、学校の立場で発言し検討すべきものもあるが、中には教育指導課の考える具体的中身を示して欲しいとの要望があった。

6 校名選定における「新校のイメージ」「新校の夢」について

イメージ等は誘導にならないか、2校は対で考えるべきか、イメージを対でどう考えるか、などの意見が交わされた結果、学校は“子どもの教育の場”という考え方を再確認し、「小小・小中連携」をキーワードとして、次回の統合準備委員会で継続して検討することとなった。